

ちがはまの自然不思議発見!

エピソード 1 湖上のファンタジー「蜃気楼」

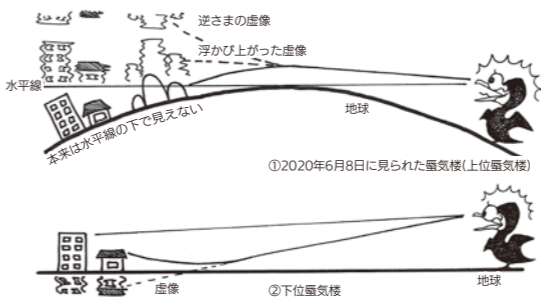
市内の自然の不思議や、そこに住む様々な生き物の面白い生態などを紹介します。

今月号から連載する「ながはまの自然不思議発見」では、普段あまり知られていない長浜市の自然の不思議や、そこに住む様々な生き物の面白い生態などを紹介していきます。

「上位蜃気楼」と呼ばれる蜃気楼が発生します。また、冬の寒い日などは、びわ湖の水温より気温のほうがずっと低くなるため、実際よりも低い位置に虚像がみえる「下位蜃気楼」と呼ばれる蜃気楼が発生します。



▼浮かぶ建物



◎蜃気楼の見え方

湖北野鳥センター
079・1289

市長コラム⑫

至誠通天

藤井 勇治



※至誠通天 誠を尽くせば天が味方してくれること

嬉しいニュース日本遺産に認定

私は常に長浜市は歴史の重みと文化の薫りは日本一と申し上げており、その長浜にまた一つ宝が増えました。「旧長浜駅舎」、「柳ヶ瀬トンネル」、「黒壁ガラス館」、「木之本宿」など45の文化財などで構成するストーリーリ鉄道遺産「海を越えた鉄道」世界へつながる鉄道のキセキ」が、長浜市、そして隣の福井県敦賀市、南越前町と連携する中で、文化庁から日本遺産に認定されたのです。

長浜での日本遺産認定は、「琵琶湖とその水辺景観」(竹生島・菅浦)、「西国三十三所観音巡礼」(竹生島宝蔵寺)に続く3つ目の快挙であり、まさに日本遺産のまちとなりました。今から遡ること150年前、明治の文明開化の象徴の一つは、鉄道の開設でした。今回、日本遺産に認定された鉄道遺産は、新橋―横浜間の鉄道に続くものであり、進取の気性あふれる長浜の町衆のまちづくりにかけるエネルギー、そして経済力が偲はれます。



▲日本遺産認定セレモニー

これは、京都・大阪と日本海を結び、海を越えてシベリアへと通じる「夢の鉄路」であり、福井県境にある古いトンネルに赴き、人と物資がにぎやかに行きかう姿を想像してみても楽しいです。そして、この認定は、コロナ禍で、長浜の観光も大変苦しい状況にある中で、大変大きな喜びであり、これも市民の皆様が、あきらめずに前を見てこられた結果、先人が手を差し伸べられ、過去と現在が結ばれた「キセキ」ではないかと口マンを感じております。今後は、「キセキ」でつながった福井県との縁を生かし、令和5年3月の北陸新幹線敦賀延伸も見据えて、広域観光に力を入れ、長浜のキラ星のように光る観光資源をさらに輝かせてまいります。みんなで力を合わせて、コロナ禍に打ち勝ち、観光都市・長浜を復興させていきたいと思います。

第1回パパチャレンジ講座の参加者を募集します

個人権施策推進課 ☎65・6560 FAX 64・0366
jinken@city.nagahama.lg.jp

【内容】「4ステップTシャツたたみ」などすぐ使える家事のコツを習得し、「家のコト計画表づくり」で家族みんなの家事力アップをめざします。

【対象】小学1〜3年生とその保護者
【定員】25組50人(先着順)
【参加費】1人50円(保険料)
【申し込み】8月5日(水)12時から申込みを受け付けます。①子どもおよび保護者の氏名②子どもの学年③住所④電話番号を電話、FAXまたはメールで担当課までお申し込みください。
※当日はマスクの着用をお願いいたします。また、発熱等がある場合はご参加いただけません。



市立病院通信⑫ お元気ですか



がん専門相談員 がん性疼痛看護認定看護師 大町 衣里子 看護師

がん相談支援センターを「ご存じですか」

がん相談支援センターは、患者さんやご家族あるいは地域のみなさんからの、がんに関する様々な相談をお受けするところです。がん患者さんやそのご家族は、病気の診断や治療、症状のことに加え、社会的なこと、金銭的なこと、あるいはご自宅での生活に関することなど様々な心配や悩みを抱えておられます。当センターでは、研修を受けたがん専門相談員が、がん患者さんやご家族へ信頼できる情報提供を行い、相談者が抱える問題について一緒に考えることにより、その人らしい生活や治療選択ができるようにお手伝いをしています。また、必要に応じて院内外の様々な専門職と連携を図りながら、対応させていただきます。

このコーナーでは、病院施設や事業のほか、生活に役立つ“健康豆知識”などを紹介します。

私は今年度より当センターで専従看護師としてがん相談に

市立長浜病院 ☎68・2300(代表)

